

植物学の父!

兵庫区と牧野富太郎のつながり

NHK春の連続テレビ小説「らんまん」の主人公のモデルとなった植物学者・牧野富太郎。かつて研究に没頭するなかで経済的に困窮し、苦しい時期を送っていました。そんな牧野に援助を申し出たのが、神戸の資産家・池長孟(はじめ)です。池長は、会下山公園にあった正元館を植物研究所として提供するなど、牧野が研究を続けられるよう、広くサポートしました。兵庫区では、そんな牧野富太郎と池長孟のつながりが分かる展覧会を開催。2人の交流と、牧野の足跡を紹介します。



牧野富太郎
池長植物研究所前庭にて
(個人所蔵)

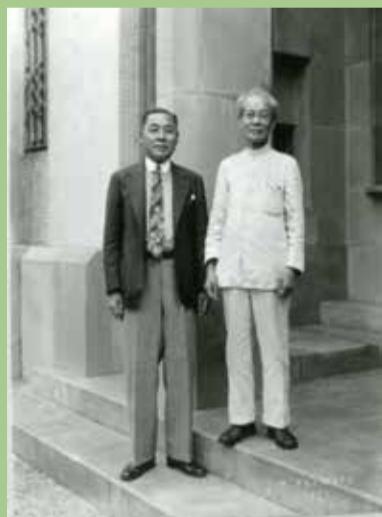


TOMITARO MAKINO

春らんまんの兵庫区で

植物学者
牧野富太郎

と出会う



牧野富太郎と池長孟(個人所蔵)

場所/兵庫区役所1階 多目的コーナー

牧野富太郎と神戸との関わりを、池長植物研究所を中心に紹介します。池長孟氏との写真や、植物研究所前での記念写真などをパネルにして展示します。また、牧野富太郎が氷ノ山で植物採取している貴重な映像も公開します。区役所にお越しの際は、ぜひご覧ください。

足跡をたどろう

兵庫区に残る歴史の面影

植物研究所跡地(会下山小公園)には、石碑や植物研究所をイメージしたパーゴラ※、牧野が命名した「スエコザサ」等の花壇があり、往時の面影を今に伝えています。また、会下山小公園とそこへ登る坂道は、それぞれ「牧野公園」「牧野坂」と地域住民により愛称がつけられています。※植物を絡ませる屋根状の棚



池長植物研究所開館式の様子
(個人所蔵)



石碑



スエコザサ



会下山小公園

兵庫区歴史さんぽ道

会下山 牧野富太郎のゆかりの地を訪ねて

兵庫区では、「兵庫区歴史さんぽ道シリーズ」の新コースとして、「湊川新開地・会下山 植物学者・牧野富太郎ゆかりの地を訪ねて」を発行。このマップを持って出掛ければ、牧野とこのまちのつながりを、より深く感じられるはずです。



寄り道におすすめ!

お出かけ時には、ぜひお花見スポットにも寄り道を!



天王谷川▶

意外と穴場!? 雪御所公園から向かう途中には、桜のトンネルも。



◀会下山公園

言わずと知れた桜の名所。お立ち寄りの際は、会下山小公園まで足を伸ばしてみても?



◀湊町公園

新開地交差点の南、気軽にお花見ができます。

展覧会

行ってみよう

牧野富太郎と池長植物研究所展

4月15日(土)~7月30日(日) 8:30~18:00

区ホームページ QRコード 区公式 Instagram QRコード 兵庫区note (Instagram) QRコード 兵庫区note (フェイスブック) QRコード

この広報紙は外国語でも読めます



You can access the foreign language versions of this newsletter from here. 请在这里下载本报刊的外语版 구민홍보지 외국어판은 여기서 확인 Xem bản tiếng nước ngoài của tờ thông tin này ở đây

外国語版はこちらから

